

# 国士舘大学大学院入学試験問題用紙

博士課程

留学生選考（東洋文学分野）

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
人文科学研究科	人文科学専攻	日本語	辞書一冊のみ可

○次の本文を読んで、以下の設問に答えなさい。

著作権の関係上、具体的な文章は  
過去問題上公開いたしません。  
出典を参考にしてください。

（大木康『不平の中国文学史』より一部改変）

- 問1 傍線①「出世」、④「くってみる」、⑤「軌を一にしている」を文脈に合うように、他の言葉に言い換えなさい。
- 問2 傍線②「我あに五斗米のために腰を屈するべけんや」、傍線⑥「彼の稷契しよくせつの如き、孰か之たれこれを願わざらん」を現代日本語で言い換えなさい。
- 問3 傍線③「中国の隠遁は基本的に政治的行動の一種である。」とはどういうことか、解説しなさい。（200字程度）
- 問4 傍線⑦「これらの先人」とあるが、誰のことをか。該当する人名を本文中からすべて記しなさい。
- 問5 本文全体を要約しなさい。（400字程度）

※解答は設問番号を示した上で、解答用紙に記載すること。

# 令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

## 出題の意図と採点のポイント

研究科名	人文科学研究科 人文科学専攻
試験期別	Ⅱ期
試験区分	博士課程 留学生選考
試験科目名	日本語（東洋文学）

### ■出題の意図

人文科学専攻博士課程のA P（アドミッション・ポリシー）に沿って受験生の諸能力を以下の観点から測ります。専門的な知識を有しているかどうか（A P 1）、研究資料を十分に読解し、それを表現できるかどうか（A P 2）、研究対象に主体的に取り組み、多様な可能性を追求できるかどうか（A P 3）を問う問題となっております。

### ■採点のポイント

問1 日本語資料の読解において、精確に語彙を理解し、それを別の表現に置き換えることができるかどうかを確認します。

問2 古文・漢文の原典に対して、専門的な知識をもって正しく理解し、それを自分の言葉で表現できるかどうかを確認します。

問3 テキストの文脈を精確に把握し、それを適切に表現できるかどうかを確認します。

問4 テキストの文脈を精確に理解しているかどうか、専門的な知識をもって人名を正しく理解できているかどうかを確認します。

問5 テキストを十分に読解し、問題点・要点をおさえながらテキストの文意を適切に表現できるかどうかを確認します。